

○共通的な地域の取組（案）【緑区】

分類		取組項目		主な取組内容	関連する「第5期緑区地域福祉計画」の取組内容	
A	地域活動の担い手に関すること	A-1	福祉教育の推進	・福祉活動への理解と関心を深めるため、児童・生徒に対して福祉教育・ボランティア学習の機会を提供する。 ・社会福祉法人などと連携し、地域住民やこどもが地域福祉活動を体験する場を提供する。	2	子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流
					20	ボランティアの確保
		A-2	ボランティア活動の推進	・地域を支えるボランティア等の担い手づくりを進めるとともに、気軽にボランティア活動に参加できる仕組みをつくる。	9	町内自治会の活性化
					19	自宅療養中の家族がいる家庭への支援
		A-3	高齢者や障害者の社会参加	・誰もが、地域社会でその人らしく充実した生活が送れるよう、地域に活動の場を確保し、社会参加できる環境を整える。	20	ボランティアの確保
					11	生活環境の整備
B	地域での支え合い・助け合いに関すること	B-1	居場所・仲間づくり	・いきいきサロン、散歩クラブ、子育てサロンなど居場所や仲間づくりの場を提供する。 ・要支援者（認知症高齢者・要介護者・障害者など）やその家族が集える場を提供する。	2	子ども達の集いの場の提供・情報提供、地域と学校との交流
					3	高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供
					4	障害者（児）・その家族が集う場の開設・拡充・情報提供
					5	子育て中の親や子どもが集う場の開設・拡充
		B-2	支え合い活動の体制づくり	・日常生活のちょっとした困りごと地域住民同士で行う、支え合い活動の体制づくりを進める。	19	自宅療養中の家族がいる家庭への支援
					15	助け合い活動の推進・外出困難者への支援
C	地域活動の活性化に関すること	B-3	地域での見守り体制	・サロンや日常的な声かけなどによる安否確認を行うなど、見守り活動の体制づくりを進める。 ・身近な相談体制の構築や相談窓口の情報提供を行う。 ・地域の顔の見える関係を構築するため、あいさつ・声掛け運動を行う。	3	高齢者が集う場の開設・拡充・情報提供
					16	見守り活動の推進
		C-1	健康づくり	・介護予防や転倒防止運動の実施のほか、フレイル予防などに関する講習会などを開催する。	17	健康づくり支援
					7	子ども会の活性化
		C-2	地域の機関・団体等との連携	・地域活動を一層推進するため、地域の機関や団体との連携を図る。 ・地域団体との連携を通じ、活動場所の確保に努める。	8	老人クラブの活性化
					10	地域活動の場の確保
D	地域の安全・安心に関すること	C-3	地域での交流機会の創出	多世代が集まる機会を創出するため、祭りやイベントなどを実施する。	18	地域の活動解決に向けた連携
					6	地域の行事への積極的参加の呼びかけ、文化の伝承
		C-4	地域活動情報の収集・発信	地域住民の地域福祉活動に対する理解や関心を深めるため、地域活動情報の収集と発信の仕組みづくりを推進する。	1	情報の収集と共有化
					14	身近な防犯、安全対策
		D-1	防犯・安全対策	・防犯パトロールの実施や防犯マップの作成・活用などにより、防犯対策を進める。 ・セーフティウォッチャー等の実施により、こどもの交通安全対策を進める。	12	防災訓練の充実、意識啓発、体制整備
					13	災害時ボランティア活動の充実